

「ロシアとの業種別ウェブ会合」の開催について

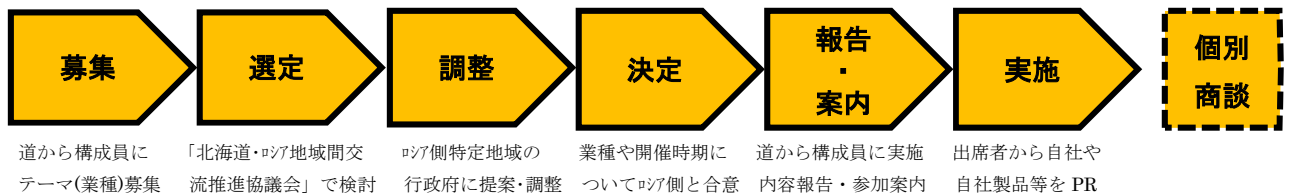
◇事業概要◇

- ☑ 道内企業等を特定業種ごとに参集し、ロシア各地域に所在する取引可能性のある企業とのビジネスマッチングを「ロシアとの業種別ウェブ会合」として実施。
- ☑ 道内企業とロシア各地域の多様な業種間のビジネスマッチングを推進し、両地域における経済交流の活性化を図る。

【募集から実施までの流れ】

- 「北海道・ロシア協力プラットフォーム」構成員の皆様へ希望するテーマ（業種）を道が募集し、「北海道・ロシア地域間交流推進協議会」などにおいて検討の上、ロシア側との間で、ウェブ会合実施に向けた詳細を決定します。
 - ※ただし、ロシア側から業種の提案があった場合には、道から業種を指定の上、構成員のご参加を依頼する場合があります。
 - ※ ロシア側の対象地域は、提案希望とロシア側の希望を踏まえ調整します。対象地域はテーマに応じて、複数地域となることがあります。
- 道から各構成員に対する参加案内については、開催時期の目途が立ち次第、その都度行います。年2回程度の頻度で開催を予定しています。

■ 募集から実施までの流れ（イメージ）



【開催イメージ】

- 事前にテーマ（業種）を決定の上、該当のテーマに沿った業種の関係者を両地域（道及びロシア側行政）が参集します。
 - （※道側の参加企業等は募集提案した企業のみならず、設定したテーマに関連する企業を別途参加募集することとなります。）
- 会合の実施手順は、①サプライヤー側が、自社や自社製品のプレゼンを順次実施した上で、②カスタマー側との質疑応答、③連絡先交換の流れで実施します。
- 会合の会場、通訳は道負担でご用意いたします。
 - なお、ウェブ会合終了後の商談や連絡調整等については、各自にてお願いします。（必要に応じてフォローを行う商社等を紹介します。）



(具体例 1)

【テーマ：水産加工機械】

- ①道内の水産加工メーカー（サプライヤー側）が、極東 3 地域の水産加工業者（カスタマー側）に対し、自社製品のプレゼンを実施
- ②機械のスペック等について両者間で質疑応答を実施
- ③関心のある企業同士による連絡先の交換
- ④個別商談へ発展



(具体例 2)

【テーマ：観光業】

- ①双方の観光業者が自社のプレゼンを実施
- ②関心のある企業同士による連絡先の交換
- ③相互に相手地域におけるパートナー企業を発掘

